

## 雨のラリー選手権 22台全長43キロ疾走

【蘭越】自動車ラリーの北海道大会「JAF北海道ラリー選手権」(アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ主催)が30日、町内で開かれた。あいにくの雨の中、全道各地から集まったドライバーが林道や河川敷など総延長約43キロのコースを疾走した。



トリ。助手席で地図を読むなどして運転を補助する「コ・ドライバー」との2

人一組で参加した。

札幌市の自動車整備士藤原稜さん(21)は、コ・ドライバーの姉わかさん(24)ときょうだいで参戦。「雨で砂利が滑ったり、わだちにつかまったりして大変でした」と笑顔でレースを振り返った。

家族4人で観戦した倶知安町の小林晴紀君(9)は「スピードが出て格好良かった。いつか乗ってみたい」と話していた。(桜井翼)

雨の中、林道を疾走するラリーカー